

|                      |             |                                                                                                |
|----------------------|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>謹賀新年<br/>開運招福</p> | <p>石鎚社報</p> | <p>発行所<br/>〒793-8555<br/>愛媛県西条市西田甲797番地<br/>石鎚神社・石鎚本教<br/>電話 (0897) 55-4044<br/><br/>1・2月号</p> |
|----------------------|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|



## 道

寅年を迎えました。私も、「年男」です。生来の猫寅にして、三月生まれです。

社報当号の裏表紙に、十二支の各々の方の性格が書かれています。読むたびに自身を振り返り苦笑いし、その干支の方の顔を思い出し納得もします。お互いに少しく会えない日々の中、何やら近くに感じられる、そんな気がします。

我々の生来の性格は変わらぬものですが、言動、立振舞は変えられましょう。

- ・ 性格は変えられなくとも  
態度は変えられる
- ・ 見た目は変わらなくとも  
言葉使いは変えられる
- ・ 事実は変わらなくとも  
受け止め方は変えられる
- ・ 相手は変わらなくとも  
自分を変えられる

新年も或いは新年こそは、また一歩進歩を、の思いを込め、初春をお迎えしましょう。

武智。

皇紀二六八二年

令和四年壬寅 みづのえとら 元旦

## 謹賀新年

石鎚神社 第十六代 宮司  
石鎚本教 第六代 管長  
武智正人

石鎚の先達信徒の皆様、  
明けまして  
おめでとうございます。  
謹んで皇室の弥栄と  
日本国の安泰、  
先達信徒の皆さまの  
お幸せと子孫繁栄を、  
お祈り申し上げます。

ご参拝には、自宅検温の上、  
マスク着用、手指消毒と、  
三密回避にご協力ください。

厳しくも美しく聳ゆ霊  
峰石鎚の純白の山姿を初  
春に拝し、今年もご一緒  
に歩みましょう。

新年には御神札を  
新しくおまつりしましょう

新しい一年のスタートが、  
神棚のご用意です。

新年を迎えるにあたり、  
神棚や家中を大掃除します。  
一年間を仕切り直し生まれ  
変わるつもりでお正月を迎  
えましょう。心、改まるひ  
と時です。

今こそ、

公(おおやけ)の祈りを

コロナ禍の今こそ、世界  
共通の「公の祈り」の時です。  
「神宮大麻」石鎚神社大麻  
は「公(おおやけ)の祈り」。  
我が家と同じく隣家の幸せ  
を、我が国と同じく他国の  
幸せを。

全ての人々がお互いの幸  
せを祈ることが出来れば、  
争いは起きません。どうぞ  
皆さま、伊勢の神宮大麻と  
ご一緒に、石鎚神社大麻を  
お受け下さい。

新しい年の始まりにこそ、  
おまつりしましょう。

春の来ない冬は無い

コロナ禍はまもなくきつ  
と落ち着く、その気持ちで  
神事諸事に向かいたい。そ  
う信じています。

依って立春以降、三月の  
所属教師講習会はもとよ  
り、アフターコロナの活動  
を行い、お山開き大祭にも  
向かってゆきたいと考えて  
います。

そして、霊峰石鎚へ

どうか皆さま、崇敬組合  
の大祭・総会等ございまし  
たら是非ご参加ください。  
そして春の例大祭と、いよ  
いよ迎える御山開き大祭に  
ご参列をお願い申し上げま  
す。久方振りの御山の参道  
を歩みましょう。

そのご準備を、ご一緒に  
始めましょう。

土小屋遥拝殿

御鎮座五十周年

奉祝奉賛会

土小屋遥拝殿の御屋根  
の葺き替え工事が堅実に  
進捗しております。同時  
に全国各地から、篤きご  
奉賛の御心をお届け戴い  
ております。誠にありがと  
うございます。

工事は十一月下旬に積  
雪の為に一旦休止。来春  
より再開の予定です。

大神様の御社殿として、  
信徒の皆さまの祈りの齋  
庭として相応しい改修を  
行い、大神様の御祭に、  
信徒の皆さまの応接に、  
一層努めて参りたく存じ  
ております。

今後もお見守りくださ  
いますよう、謹んでお願  
いを申し上げます。

本年の皆さまのお幸せ  
と子孫繁栄を心からお祈  
り申し上げます。今年も  
よろしく願ひします。

宮司敬白。

## 役員改選

令和三年十二月六日就任

○石鎚神社・常務総代

平岡 照彦 明

○石鎚神社・氏子総代

十亀 貴文

○石鎚本教・理事

常務総代六名

○監査・本教、奉賛会

秋山 一幸

○神社総代・組合長

(任期は各組合の規則による)

河端 光則

佐伯 義明

小林 敏朗

山本 眞理子

坪内 孝文

山内 康治

出原 孝文

三吉 眞司

平松 史朗

木村 倫子

加藤 法泰

梶原 倫子

浦松 傳

倫子

○宮司推薦総代

榎並 好美

水口 泉

日高 智美

横林 誠

瀬谷 俊英

平松 剛

浦松 強八

岩本 廣志 (西田自治会長)

石鎚本教評議員

(評議員は準二等以上の教会の長・準二等教会に昇格と同時に就任)

入江 伸明

田窪 一善

坪内 孝照

黒瀬 貴久

横野 和義

秋山 一幸

山中 一徳

岡村 信一

三吉 真司

安岡 桂一郎

江藤 秀人

森 文成

田辺 和彦

川西 久美

中西 幸男

加藤 法泰

佐伯 良子

西田 幸子

越智 節子

加藤 保彦

越智 汀祐

湊 喜美子

深川 健二

井上 忠史

氏子総代・崇敬組合長 (神社総代)・宮司推薦総代

教会聯合会

(令和三年十月四日就任)

会長

佐伯 良子

副会長

湊 喜美子

名誉顧問

江藤 秀人

川西 久美

浦松 大八

顧問

理事

監事

豊友会 (令和三年十月五日就任)

敬神婦人会 (令和三年二月二十日就任)

青年部

後日、総会を開催し、選任予定。

※右、役員任期は四年とする。

○印の役員は満七十五歳の誕生日をもって任期満了、退任とする。

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

神社・本教 職員一同

名誉宮司・名誉管長

宮司・管長

権宮司・宗務局長

権宜・宗務局長

筆頭権宜

権宜・会計長

成就社主任

出仕

巫女

会館事務長

会館・山荘主任

営繕

土小屋遥拝殿主事

会館・山荘

会館

令和四年正月一日現在

# 令和4年 お正月 初詣のご案内

R3.12.1

## 初春の初詣は、石鎚神社[本社] [成就社]へ！

- ・ご参拝には、自宅検温の上、マスク着用、手指消毒、会話控え、距離確保など、三密回避にご協力ください。

○初春に、コロナ禍の一日も早い鎮静化と国家安泰、世界平和、すべての命の幸福を、懸命にお祈りします。皆さまも、一緒にお祈りください。

令和3年12月1日現在 世情を鑑み変動する場合がございます。

○「御神像拝戴神事」は、例年通りにお申込みをお受けし、ご奉仕させて戴きます。

・歳旦祭の後、恒例の「御神像拝戴神事」を斎行します。

・「御神像拝戴神事」は、お申込みの団体個人の方々のみの拝戴にてお願いします。

「御祈禱」のお申し込みの方へは、「金幣神事」をご奉仕します。

○初穂料 献納 ご持参または郵送の方へ、神納後、お下がりをお送りします。

○御祈禱・お守り 本社窓口か郵送にて、お申し込みください。

○新春祈禱 年内は郵送で、元旦からは窓口で、1月末日まで受付します。

○お正月の縁起物 12月13日「正月事始め」から節分祭まで、頒布を始めます。

## [ 年末・年始 予定 ]

### 【本 社】

|        |       |                       |
|--------|-------|-----------------------|
| 12月13日 |       | 正月事始め・すす払い・正月縁起物の頒布始め |
| 31日    | 17:00 | 大祓式                   |
|        | 23:45 | 除夜祭                   |
| 正月 元日  | 00:00 | 歳旦祭・御神像拝戴・初詣・新春特別祈禱   |
| 15日    | 10:00 | 月次祭・長寿祭・小正月・命日祭       |

### 【成就社】

|       |      |                     |
|-------|------|---------------------|
| 正月 元日 | 5:00 | 歳旦祭・御神像拝戴・初詣・新春特別祈禱 |
|       |      | ・先着500名に初詣記念品を贈呈    |

### 【石鎚神社会館】

- ・「団体様のお食事」は、例年通り承ります。団体様毎にお食事場所をご用意します。
- ・「小豆粥お振舞」「招福うどん販売」は、お休みします。
- ・「甘酒、コーヒー」などの販売は、テイクアウトのみとさせていただきます。
- ・「ご宿泊」は、1月15日からのご予約を承ります。

## 令和4年 厄年表

(数え年)

| 男性 大厄 42才                                                                                                |                                                                                                          |                                                                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 前厄                                                                                                       | 本厄                                                                                                       | 後厄                                                                                                       |
|                                                                                                          | 平成10年生<br>25才<br><br>とら |                                                                                                          |
| 昭和57年生<br>41才<br><br>いぬ | 昭和56年生<br>42才<br><br>とり | 昭和55年生<br>43才<br><br>さる |

| 女性 大厄 33才                                                                                                |                                                                                                           |                                                                                                                    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 前厄                                                                                                       | 本厄                                                                                                        | 後厄                                                                                                                 |
|                                                                                                          | 平成16年生<br>19才<br><br>さる |                                                                                                                    |
| 平成3年生<br>32才<br><br>ひつじ | 平成2年生<br>33才<br><br>うま  | 昭和64年生<br>平成元年生<br>34才<br><br>み |

## 年 賀 数え年・男女とも共通

還暦 61才 昭和37年  
古稀 70才 昭和28年  
喜寿 77才 昭和21年  
傘寿 80才 昭和18年  
米寿 88才 昭和10年  
卒寿 90才 昭和8年  
白寿 99才 大正13年

百才以上の方は、毎年お祝い致します。

それぞれの年賀の年齢(数え年)を迎えた年に、神社で年賀のご祈禱を受けた後、家族の皆さんでお祝いするのが通例です。  
年賀や厄年のお祓いは、古例では2月1日ですが、その前後の日でも差し支えありません。  
石鎚神社では、年間を通して、年賀、厄よけのお祓いを致しております。

※石鎚神社では、この厄年・年賀の年齢での御祓いをお勧めしております。

## 新春特別祈禱のご案内

石鎚神社では、新春特別祈禱を1月中、斎行いたします。

|      |      |      |      |      |       |      |
|------|------|------|------|------|-------|------|
| 家内安全 | 商業繁栄 | 身体健康 | 当病平癒 | 交通安全 | 大漁    | 海上安全 |
| 心願成就 | 諸災消除 | 事業繁栄 | 安産   | 初宮詣  | 七五三詣  | 学業成就 |
| 入試合格 | 良縁成就 | 厄除延命 | 年賀命寿 | 就職成就 | など諸祈願 |      |

(上記ご祈禱内容以外は、ご相談下さい。)

私たちは、日頃より天地自然の恵みの中で生かされ、豊かな意義のある生活を送っています。

その中でもとすれば、健康を害し、心の調和が乱れ、人間関係が円滑に行われず、日常生活に支障を生じる場合があります。

新しい年を迎えるにあたり、災厄からのがれ、家内仲睦まじく健康に、諸願成就のご守護を願う特別祈禱をご案内いたします。

## ご祈禱初穂料

舟中・小木札：5,000円以上  
大木札：10,000円以上

○ご祈禱はご本殿にてお申し込み順にご奉仕致します。

○ご祈禱の受付時間帯(平日、土曜、日曜、祭日とも)午前8:00より午後4:00までにお越し下さい。

## 新春特別祈祷 木札

例年、年の始めに一年の安泰・それぞれの願いを祈祷いたします新春特別祈祷、その祈祷木札の寸法・形状を、ご案内いたします。

- |       |           |
|-------|-----------|
|       | 祈祷初穂料     |
| ① 舟中札 | 5,000円 ~  |
| ② 小木札 | 5,000円 ~  |
| ③ 大木札 | 10,000円 ~ |
- 3種類の祈祷木札よりお選びください。

① 舟中札



24×7×0.7 (cm)

② 小木札



42×10×1.3 (cm)

③ 大木札



60×13×1.5 (cm)

## 二月三日 神事案内

二月二日 午後五時から  
星祭り 祈願納め宵宮祭

二月三日

午前十時三十分から

古神札神納浄火祭

昨年までの古い神札を、浄火を以て焼き納めます。

午前十一時から

星祭祈願納め祭  
併せ 節分祭

昨年冬至の日よりお申し込み頂きました方々の星祭特別神札を朝夕に祈願を続け、節分当日の祈願を以て満願となり、祭典終了後、お世話人各位へお渡し申し上げます。

(郵送を希望されました方の神札が手元に届くのは二月三日以降となります)

引き続き

御神像拝戴神事

(当社のみの特殊神事)

厄祓い豆まき



古神札神納浄火祭

◎福引き入り福豆授与  
招福うどん振る舞い  
(無料、但し数に限りがあります)

◎今年も

愛媛マンダリンパイレーツのマッピーくんがやってくる！  
皆様のご参拝をお待ちしています。

お誘いあわせて  
ご来社ください。

※うどん並びに

マッピーくんに関して

新型コロナウイルスの影響によりお休みとなる場合もございます。

# ★星祭り祈願の☆案内★

令和三年十二月二十二日(冬至)

星祭祈願始め祭 午後四時より

令和四年二月三日(節分の日)

星祭祈願納め祭 午前十一時より

星祭りとは、年の変わり目に各人の持つ「生まれ星」を祭り、悪い年は災難を免れるように、良い年は一層良くなるようにと一年間の幸福と除災の祈願を石鎚大神の御神徳をいただいで、本年以上に幸多き年となりますことを祈願するものであります。

祈願札に、ご氏名を記入調整し、冬至の日の夕刻より節分の日まで、神職が朝夕に清祓・ご祈願いたします。

満願の日である節分の日には、本社にて古神札神納浄火祭に次いで節分祭・星祭祈願納め祭が斎行されます。

たくさんの方々のお申し込みと祭典の参列を心よりお待ちしております。

## 記 星祭祈願申し込み要項

＊お申し込みは、所属組合長・教会長・通拝所長を始め、先達教師の各位並びにお世話をこれまでご奉仕の各位を通じてお申し込みください。

心当たりが無い方は、本社星祭り係までご連絡ください。  
＊祈願札は、節分の後にお世話人様に発送し、皆様方にはお世話人様よりお受け取りいただきます。

## ※初穂料

一件、三百円  
外、五百円  
千円

二千円  
三千円以上

等の初穂料

それぞれの初穂料に応じた特別の神札を奉製し祈願いたします。

## お願い

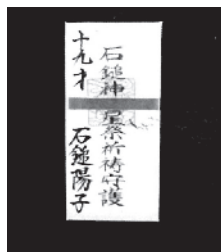
お申し込み各位には、楷書にて文字をはつきり丁寧にご記入ください。これを以て神札に記入しますので、宜しくお願ひします。

また本年も帳面表紙に「お世話人補佐」の欄を設けております。これにはお世話人のお手伝いをしていただいております方の氏名・連絡先をご記入ください。これは、お名前など記入不足があった場合、確認等を取らせていただくために伺いしています。なにとぞ協力お願いします。

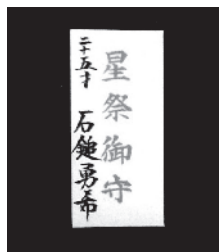
また三千円未満でお申し込み頂きました方には、送料百円を別途お供え頂いております。

その他、ご質問や不明な点、お問い合わせがありましたら、本社星祭り係までお尋ねください。

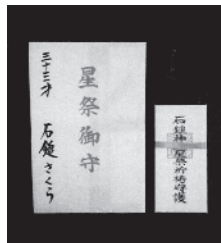
記 権瀬宜 山崎 以上



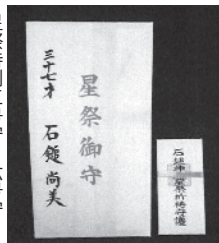
6cm×3cm



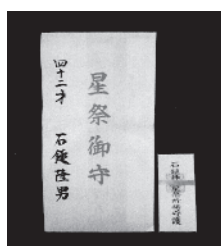
6.5cm×3cm



(三号守) 9.5cm×6cm



(二号守) 13.5cm×7.5cm



(一号守) 16cm×9cm



(木札)高さ37cm

星祭特別六号守 五百円以上

星祭特別二号守・六号守 二千円以上

星祭祈願特別木札・六号守 五千円以上

星祭特別六号守 三百円以上

星祭特別三号守・六号守 千円以上

星祭特別一号守・六号守 三千円以上

## 令和4年 祭典・行事 日程予定 (8月まで)

|    |      |   |     |       |                            |
|----|------|---|-----|-------|----------------------------|
| 2月 | 3日   | 木 | 本社  | 10:30 | 古神札神納浄火祭・節分祭・星祭り祈願納め祭      |
|    | 20日  | 日 | 本社  |       | 石鎚敬神婦人会 本部役員総会             |
| 3月 | 4~6日 | 金 | 本社  |       | 石鎚本教所属教師講習会                |
|    | 5日   | 土 | 本社  |       | 審査会・役員ミーティング               |
| 4月 | 1日   | 金 | 土小屋 |       | 土小屋遥拝殿 開門                  |
|    | 4日   | 月 | 本社  | 10:00 | 役員会・さくら祭前夜祭                |
|    | 5日   | 火 | 本社  | 10:00 | 石鎚神社春季例大祭 さくら祭             |
|    | 6日   | 水 | 本社  | 10:00 | 祖霊殿例大祭・合祀祭、翌日後宮祭           |
|    | 30日  | 土 | 成就  | 11:00 | 役行者尊 例大祭・お火焚き祈願祭           |
| 5月 | 1日   | 日 | 頂上  | 11:00 | 開門祭                        |
|    | GW   |   | 本社  | 終日    | いしづち泣き相撲・お宮で文化祭            |
|    | 22日  | 日 | 本社  | 9:00  | 御神像奉持習礼                    |
|    | 22日  | 日 | 本社  | 15:00 | 役員会                        |
|    | 23日  | 月 | 本社  | 10:00 | 総代、評議員会、奉賛会理事会             |
|    | 28日  | 土 | 本社  | 15:00 | 企業崇敬者大会 拝戴・講演・直会           |
| 7月 | 1日   | 金 | 全山  |       | ～10日お山開き大祭。6月30日 7月11日神輿渡御 |
|    | 下旬   |   |     |       | 役員会                        |
| 8月 | 8日   | 月 | 成就  | 11:00 | 八大龍王社 例大祭・お火焚き祈願祭          |
|    | 中下旬  |   | 全山  |       | 青少年錬成会                     |
|    | 27日  | 土 | 本社  |       | 石鎚流太鼓打方講習会 27日 28日         |

## お初穂奉納者

五万円以上ご奉納いただきました皆様

令和三年十月一日～

令和三年十一月十五日まで

## 《本社》

◎壹拾万円以上

森 俊郎  
藤井 君子

◎五万円以上

川西 久美  
(順不同・敬称略)

また、本社での五万円以上のお初穂奉納者につきましては、本社本殿前掲示板に掲載させていただいております。  
ご奉納心から篤くお礼申し上げます。

文責 権瀬宜 大岡

頂上社護持奉賛会  
寄付者 芳名簿

令和 三年 十月 一日から  
令和 三年十一月十五日まで

※五万円以上奉納者

(敬称略)

## ◆福岡崇敬組合◆

式拾万円以上

深堀 智・貴美代

真心のご浄財を賜りました皆様には、ご奉賛心より厚くお礼を申し上げます。  
尚、奉賛会は今後も継続しておりますので、ご協力をお願いいたします。

担当 大岡・岩本

## お詫びと訂正

前号社報十一、十二月号に掲載しておりました

『大幟旗』御奉納者にて

お名前の誤記がございましたので関係各位に深くお詫び申し上げます。

(誤)

四国中央市

井上 貫太・佳菜子

(正)

四国中央市

井川 貫太・佳菜子

(敬称略)

石鎚大神様の  
御神前での

「ご祈願」の作法は…

①二 拝 にはくしゅ

①まず二拝  
(二回手を下げます)



②二 拍手 にはくしゅ

②つぎに二拍手  
(二回手をたたきます)



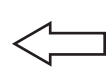
③祈願 きがん  
(手を合せ)

③心中祈願



④二 拍手 にはくしゅ

④つぎに二拍手  
(二回手をたたきます)



⑤二 拝 にはくしゅ

⑤最後に二拝  
(二回手を下げます)



## ◆ご案内◆

## 第七十二回 石鎚本教所屬教師講習会 三月四日(金)～三月六日(日)

第七十二回を数えます石鎚本教所屬教師講習会を本年三月四日から六日の日程にて開催致します。

本年も第一部を実施致します。

「先ずは、正坐が出来て足腰しっかりしている方を対象」。主たる講義内容は「基礎作法と神前奉仕の心得、更に実践」です。また内容は、その都度熟達度を鑑みて進めさせて頂きます。

尚、希望されます方は、申し込み用紙の第一部の欄にお間違えなきよう記入してください。

各組合・教会・遙拝所所屬の將來を担う教師志願の皆様、今以上の研鑽をとこ考えの教師の皆様、志ある多数の皆様にご参加いただきますようご案内致します。

## 記

## 受講規定

一、先達であること

一、教会所屬の方は教会長の承認・推薦、遙拝所所屬の方は遙拝所長および教区長の両名の承認・推薦、無所屬の方は教区長の承認・推薦のある者

※特別な事情がある場合は本社までお尋ねください

一、禊行に参加の事

一、禊行は各自持参

一、終了奉告祭に祭員として奉仕の事(見学不可)

一、期間中の遅刻・早退・中座は認めません

## 日程

●集合  
・三月四日午前七時

(前日三日の宿泊は無料。)

※今回は最終日の直会弁当・宿泊はございません。

## ●駐車場

・第一駐車場右手青い建物横へお願い致します。

## ●受講料

・三万円

(期間中の賄い等の費用)  
著衣・教本・昇進料等は別途

## ●持参品

筆記用具・白衣・襦袢・帯・白袴・白足袋・草履・笏・印鑑・教本(祭式大成・教師必携)・禊行用棒(男性・禊行用行衣(女性用)・着替え・洗面用具・ねまき(白い物)

※尚、講習会前日の午後五時より当日の午後正午迄、京都の装束竹重さんが、会館二階にて装束の販売を致しております。ご利用の方はお尋ねください。

## 申し込み期限

## ◎二月二十日(厳守)

《教師志願初めての方について》

① 先達資格を有する事

② 講習受講者である事

③ 教会所屬の者は教会長の承認・推薦(署名・捺印)。遙拝所所屬の者は遙拝所長および教区長(崇敬組合長)両名の承認・推薦(署名・捺印)。無所屬の者は教区

長(崇敬組合長)承認・推薦(署名・捺印)のある者。※署名・捺印無き申請書類は受理出来ません。

④ 本社の要請に応じられる事

⑤ 住民票と本籍地発行の身分証明書を準備の事

⑥ 無所屬(当社・当本教の教会・遙拝所に所屬無し)の方は、教師資格習得後一年以内に当社・当本教の教会・遙拝所に所屬する事を必ず要する。

⑦ 管長の職権により受講させる場合も有ります。

## 《教師昇進について》

① 講習会を受講の事

② 星祭り・大麻のお世話について願書に必ず記入の事

③ 教会・遙拝所への協力・奉仕のある方

④ 本社の要請に応じられる方

⑤ 右、規定に該当し、規約に定める年功に該当承認・推薦のある方

## 《祈祷免状について》

◎次ページで参照ください。

※当社教会・遙拝所に所屬の方のみ申請を受付致します。

※教師資格・祈祷免状取得者の中に、教師義務金の滞納、星祭り・大麻のお世話なき場合、規定年数を超えたと、教師資格・祈祷免状の取り消しと台帳削除を致します。ご考慮ください。

以上



(本殿にて記念撮影)



(毎朝の禊ぎ)

※新型コロナウイルスの影響により、内容変更となる場合もございます。

ご不明な点、お問い合わせは、本社・山崎までお尋ね下さい。

石鎚本教所属教師講習会  
祈祷免許の申請について

石鎚本教所属教師講習会並びに祈祷免許申請の案内状は崇敬組合長・各教会・遙拝所宛に、十二月末発送。

【祈祷免許申請資格】

※当社教会・遙拝所に所属の方のみ申請を受付致します。

①教師講習会五回以上受講、内、本社講習会を二回以上受講。

②過去三年間、毎年神社大麻十体以上・星祭祈願三十体以上の奉仕実績。

(※教会・遙拝所所属後、無所属の者は、過去三年間、毎年神社大麻二十体以上・星祭祈願八十体以上の奉仕実績を要す。)

③お山開き大祭に十名以上の先達奉仕のある者。

④教師階級は中講義以上。(中講義同時昇進申請可能)

⑤預かり賽銭のお世話人の実績。

⑥教会所属の者は教会長の・遙拝所所属の者は遙拝所長及び教区長の・無所属の者は教区長の承認、推薦のある者。(特別な事情がある場合には、本社迄お問い合わせ下さい)

⑦将来、講社・遙拝所の組織結成・設立に志せる者。

『祈祷免許申請申し込み期限』

令和四年一月二十五日

『審査概要』

①『教師講習会開催迄の事前課題』(未提出者は失格)

※事前課題用の奉書紙はご自身でご準備下さい。

②『祭式審査』

③『面接』

☆事前課題の内容については、申請後に詳細を通知。

☆指定された各種課題・期限を始め、本社の指示に延滞の場合、申請資格を失います。

☆審査の流れは、事情により若干の変更の可能性有り。

以上

第 72 回本教所属教師講習会 (令和四年)

講師紹介

石鎚神社宮司・石鎚本教管長  
石鎚神社権宮司・石鎚本教宗務局長  
石鎚神社禰宜・石鎚本教宗務局次長  
石鎚神社豊友会  
諸先生

武智 正人先生  
十亀 博行先生  
曾我部英司先生

|     | 3月4日(金)                         | 3月5日(土)         | 3月6日(日)                                |
|-----|---------------------------------|-----------------|----------------------------------------|
| 5-  | 集 合・受 付                         |                 |                                        |
| 6-  |                                 | 禊 行             | 禊 行                                    |
| 7-  |                                 | 朝拝神事・記念撮影       | 朝拝神事(御神像拝戴)                            |
| 8-  | 開講奉告祭                           | 清掃・朝食           | 清掃・朝食                                  |
| 9-  | 開 講 式                           | 行事作法            | 配列確認・配列・作法講習                           |
| 10- | 神社・本教の概要 十亀宗務局長<br>本教教師の心得 武智管長 |                 |                                        |
| 11- | 作法講習(基礎作法)                      |                 |                                        |
| 12- | 昼 食                             | 昼 食             | 昼 食                                    |
| 13- | 作法講習<br>(基礎作法とその解説)             | 行事作法            | 終了奉告祭(全員奉仕)                            |
| 14- |                                 |                 | 閉 講 式                                  |
| 15- |                                 |                 | 解 散                                    |
| 16- | 行事作法                            | 夕 食             | ※都合によりプログラム<br>変更場合があります。              |
| 17- |                                 |                 |                                        |
| 18- | 夕 食                             |                 |                                        |
| 19- | 行事作法                            | 作法講習<br>(御神像拝戴) | ※今回は、講習会終了後の<br>直会弁当 並びに<br>宿泊はございません。 |
| 20- |                                 | 所役発表            |                                        |
| 21- | 神道作法について                        |                 |                                        |
| 22- | 夕 拝                             | 夕 拝             |                                        |
| 23- | 入 浴<br>就 寝                      | 入 浴<br>就 寝      |                                        |

# 新穀奉納 石鎚神社 中津原遥拝所

御初穂米 奉納

連続五十二回

東洋大心崇敬組合

広島県福山市

中津原遥拝所

功労章 銀之笏 拝受

高原 政明 元老大顧問  
大講義



奉納者  
御初穂米

一二〇袋

九二名  
十一月七日

令和三年十一月七日  
(日) 中津原遥拝所の高  
原所長を始め、二八名の  
皆様が奉納者を代表し、  
本年収穫した新穀を御奉  
納されました。

遥拝所の皆様は当日早  
朝より広島県福山市を出  
発され、奉納された御神  
穂米は、本社本殿内へと  
信徒の皆様と神職職員に  
て搬入いたしました。御  
奉納された新穀の袋が積  
み上げられた様はまさに  
圧巻であります。



その後、御神像拝戴神事  
を齋行に併せ、信徒の皆様  
のそれぞれの感謝と祈りを  
御祈念御奉仕させていただ  
きました。

御奉納いただきました新  
穀は十二月一日に新穀感謝  
祭にお供えし、お山開き大  
祭を始め、春秋大祭、各行  
事に使わせていただいております。長年にわたる御奉  
納にこの場をお借りしまし  
て御礼申し上げます。と  
もに、遥拝所にかかわりのあ  
る皆様方のご健勝とご多幸  
を祈念しつつご報告とさせ  
ていただきます。

以下、御奉納の皆様のお  
芳名を掲載致します。

記 権瀬宜 勝本

# 新穀奉納者御芳名 (順不同・敬称略)

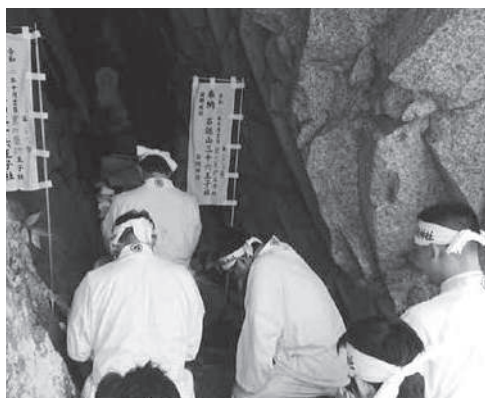
アベックス(有) 安達直也 安達稔 安達拓也 松井千紘 松井大記 西嶋稔 藤波定実 戸田有治 戸田恒司 多田芳子 高原政明 高橋和宏 田頭照正 柴田哲男 柴田千重子 川相蓉子 奥田喜吉 大宮正喜 大成正治 岩佐全純 池ノ内幸徳 山本慎治 松井憲司

倉本美枝 北村暢康 北村昌子 川相美代子 金野彰子 金尾美苗 金尾勇 柏原敏子 柏原良紀 柏原一夫 柏原一朗 小野田善紀 小野田照子 岡本富美夫 岡原淑子 岡原史郎 大塚康弘 大塚輝昭 浦部由明 宇田定由 池本庸年 荒川弥生 荒川文子 荒川士郎

倉本哲三 桑田幾治郎 桑田悦子 桑田高志 栗田カツ子 栗田綾子 香西和子 香西綾子 児玉恵美子 小島満明 坂本健司 坂本友宏 坂口勝政 佐々木八重子 佐藤秀治 佐藤義定 柴田光枝 信野徳三 園尾裕 第二精油(株) 高橋義典 高橋サキコ 高垣豊子 高原栄子 高原史菜

高原輝人 高原誠 田中音次郎 土屋美千子 寺田洋芳 豊田尚子 長久智佳子 橋本政人 橋本敏子 花岡豪 広瀬満幸 藤井英子 藤井幸男 藤波光司 三木隆宏 三木靖加 三好美寛 山本孟男 小島満明 小野田正弘





【10月27日 第四日目  
第二十六番 窟の薬師王子社にて祈願】



【10月24日 第一日目 本殿出発式】

第五十一回  
石 鎚 山 三 十 六 王 子 社 巡 拝 報 告  
令和三年十月二十四日～二十七日

さんじゅうろく おうじしゃ おおかみさま みこ がみ さんじゅうろくしゃ

《三十六の王子社とは 大神様の御子神さま 三十六社》

王子社とは、石鎚大神様の御子神様の御社、

霊峰石鎚山中の、三十六カ所にお祀りされている、

古来、先達は三十六王子社を巡拝しつつ、御山に参詣した、

石鎚本教会聯合会主催(佐伯良子会長)三十六王子巡拝行が、三泊四日の行程にて行われました。本年は新型コロナウイルスの状況を鑑み本社職員と豊友会の有志にて巡拝致しました。全国各地より寄せられました369冊「祈願納め札」の総計500名のお申し込みを頂き、各王子社では皆様方の祈願札を奏上し、それぞれの王子社の納め箱に奉納致しました。自然環境が厳しい為お山の巡拝路が懸念されておりましたが、大神様と御子神様のお導きを頂き、四日間の行程も難所第二十六番・窟の薬師王子社の巡拝路まで怪我無くお導きを頂き、全行程ご加護の元、恙なく巡拝行をさせて頂きました。

改めてお伝え致しますと皆様から寄せて頂きました「祈願納め札」は、各王子社の納め札箱に一年間奉納され、御神徳を賜り諸願成就へとお導き頂きます。またこの度の巡拝行にて、各王子社の祭事にて読み上げました「祈願読み上げ札」は、本社本殿内に一年間お納めして御加護を賜ります。

今回の三十六王子巡拝行は、本社職員と豊友会の有志のみでの巡拝となりましたが、ご協力・ご理解頂きました組合・教会・遙拝所・講社等の関係各位の諸先生方にこの場をお借りし厚く御礼申し上げます。

併せまして本年も心温まるお接待をして頂きました、下関教会様・福岡神和教会様・吉田教会様、肥国合神遙拝所様誠に有難うございます。

来年は五十二回でございます、皆様方のご参加並びにご協力をお願い申し上げます。ご報告致します。

(三十六王子社先達の証)



(※右の先達の証は、三十六王子社巡拝行

五回目の参加者の方に授与され、三十六王子社先達の刻入を先達会符に付ける事を許可されます。)

(三十六王子社巡拝行御守)



# 教区長(崇敬組合長)名一覧表

令和3年10月5日 付

| 組 合 名 | 組合が包括する区域                   | 組 合 長 名   | 住所・郵便番号・電話番号                                     |
|-------|-----------------------------|-----------|--------------------------------------------------|
| 東 予   | 愛媛県の新居浜市以東<br>香川県・徳島県・兵庫県以東 | 河 端 光 則   | 新居浜市中村松木1丁目10番46号<br>〒792-0041 TEL 090-1006-0158 |
| 西条周桑  | 愛媛県の<br>西条市                 | 佐 伯 義 明   | 愛媛県西条市小松町妙口甲106-4<br>〒799-1104 TEL 0898-72-3954  |
| 今治越智  | 愛媛県の<br>今治市・越智郡             | 小 林 敏 朗   | 今治市玉川町小鴨部甲531-6<br>〒794-0112 TEL 0898-55-2725    |
| 中 予   | 愛媛県の<br>松山市・東温市             | 山 本 眞 理 子 | 東温市南方2124-38-305<br>〒791-0301 TEL 090-4505-7458  |
| 上 浮 穴 | 愛媛県の<br>上浮穴郡                | 坪 内 続     | 上浮穴郡久万高原町日野浦7030<br>〒791-1503 TEL 0892-56-0378   |
| 南 予   | 愛媛県の伊予市以西<br>南宇和郡まで         | 山 内 康 治   | 西予市宇和町卯之町4-410<br>〒797-0015 TEL 0894-62-5533     |
| 高 知   | 高知県全域                       | 出 原 孝 文   | 香南市野市町西野370-3<br>〒781-5232 TEL 090-7144-8024     |
| 東洋大心  | 岡山県と<br>広島県東部の一部            | 平 松 史 朗   | 倉敷市笹沖179-3<br>〒710-0834 TEL 086-424-2380         |
| 備 後   | 広島県中部より東                    | 木 村 稔     | 福山市引野町3丁目33-6-1<br>〒721-0942 TEL 0849-41-5087    |
| 安 芸   | 広島県中部より西                    | 三 吉 真 司   | 大竹市玖波町203<br>〒739-0656 TEL 0827-57-5278          |
| 山 口   | 山口県・島根県・鳥取県                 | 加 藤 法 泰   | 下関市吉見古宿町9-7<br>〒759-6521 TEL 083-286-5010        |
| 福 岡   | 佐賀県・長崎県・熊本県<br>鹿児島県・福岡県全域   | 梶 原 倫 子   | 北九州市門司区大里戸ノ上4-2-22<br>〒800-0024 TEL 093-372-1101 |
| 大 分   | 大分県・宮崎県                     | 浦 松 傳     | 別府市竹の内6組の1<br>〒874-0841 TEL 0977-22-9045         |

## 先達の会符を 受けましよう



男会符

**玉持(たまもち)の御神像**  
(和魂、にぎみたま) 仁の御神徳を表します。  
家内安全、病氣平癒を守ります。

**鏡持(かがみもち)の御神像**  
(奇魂、くしみたま) 智の御神徳を表します。  
農業、工業、商業、漁業、各事業の繁栄、  
学業の成就を守ります。

**剣持(つるぎもち)の御神像**  
(荒魂、あらみたま) 勇の御神徳を表します。  
勇気、忍耐をすすめ、悪事を除き、危機を守り、  
厄除開運、諸災消除、交通安全を守ります。

### 先達とは、

○先達(せんだつ)とは、石鎚さんに親しむ、石鎚大神様の子供(氏子)です。

### 先達会符とは、

○石鎚大神様の御神体であり、受けた方の一生の守り札、石鎚大神様の子供(氏子)の証明です。

○氏子として石鎚大神様のお守りを戴く、世界に唯一、本人のみのお札です。

○氏子は、御山開き大祭中の登山保護料は免除されます。

○「信仰の氏子」ですので、氏神様の氏子、お寺様の檀家としてもかまいません。

### ■先達会符は…

本人のみの【会符番号】、住所、氏名が記入され、石鎚神社の【先達台帳】に登録されます。男性の会符と女性の会符があり、それぞれ家族・親族に代々引き継ぐものです。小学校卒業の方で、石鎚山へ3回以上登った方は先達会符を受けることができます。

### ■先達階級とは…

御山に近づいた証し、神様との御縁が、より深まった証しとして、参拝を重ねることにより順次昇進します。昇進により神様の御縁・お力を戴く御縁が深まります。昇進初穂料は祭典の神饌物、登山道整備、大祭での救護班の運営費等、御山開き大祭の公的費用として活用されます。

## 先達昇進(十七階級)

先達にして、神社・本教に功労のある人に、申請により副取締(ふくとりしまり)から大監長(だいかんちょう)までが襟章バッジを、特別大監長(とくべつだいかんちょう)から元老大顧問(げんろうだいいこもん)までは階級笏と襟章バッジが授与されます。

副取締↓取締↓副大取締↓  
大取締↓副大会長↓大会長↓  
副監長↓監長↓副大監長↓  
大監長↓特別大監長↓特選部長↓  
名誉大監長↓名誉部長↓元老↓  
元老顧問↓元老大顧問

元老大顧問にして特別の功労者には、  
有功神鏡笏

(ゆうこうしんきょうしやく)  
功労章銀笏

(こうろうしやうぎんしやく)  
最高功労章金笏

(さいこうこうろうしやうぎんしやく)  
が授与されます。



# 祓の御幣ののご案内



石鎚神社・石鎚本教の教えである「修祓・修行・鎮魂」まずは祓いあり、と日々にご家庭の神棚のお供え物や家族の方々をお祓いし、清々しい一日を始めて頂く、「祓の御幣」のご案内を申し上げます。ご希望の方は、次のお申し込み用紙に必要事項を記入の上、郵送もしくはFAXにてご連絡をお願いします。

記



## ☆新規申し込みの方

(祓台初穂料・四千元、祓の御幣初穂料・二千元)計 五千元

◎ 毎月交換の祓の御幣 初穂料・一千元

◎ 一定期間、毎月交換の祓の御幣をご希望の方

六ヶ月 一万円 (祓の御幣の初穂料・送料込)

十二ヶ月 二万円 (祓の御幣の初穂料・送料込)

\*なお、新規申し込みの方で一定期間送付を希望される方は、その期間の初穂料と祓の御幣台初穂料とをお振り込み頂きます。

\*お申し込み後、翌月初めに着くように祓の御幣と振込用紙を送付いたします。

\*一定期間を申し込み方には期間満了月に申し込み用紙を同封させていただきます。記入を頂き、郵送もしくはFAXをお願いします。

ご不明な点がありましたら、石鎚神社祭儀課までお尋ねください。

## 祓の御幣 郵送申し込み用紙

|      |   |
|------|---|
| 郵便番号 | 〒 |
| 住 所  |   |
| ふりがな |   |
| 氏 名  |   |
| 電話番号 |   |

### 新規

(新規申し込みの方は、○印をつけてください。  
お申し込みには祓の御幣台初穂料四千元が加算されます。)

○ 一定期間、祓の御幣送付

6ヶ月 (初穂料 一万円)

12ヶ月 (初穂料 二万円)

お申し込み後、翌月初めに着くように送付いたします

ご希望の期間に○印をつけてください

石鎚神社 祭儀課

以上

明けましておめでとうございます。  
旧年中は頂上山荘をご利用いただきありがとうございました  
本年もよろしく願いいたします。

**予約受付開始**

**1月20日10時～**

**※電話受付時間**

1月～4月：9時～16時  
5月～10月：8時～19時

**営業期間**

5月1日～11月3日  
(気象状況により変更する事が有ります。)

予約・問合せ [ 石鎚神社頂上山荘 ]  
**☎080(1998)4591**

**1泊2食付き** 大人：9,000円(税込) 小学生：5,500円(税込)

#### ◆感染症対策のお願い

◎宿泊の受け入れ人数を1日15名とさせていただきます(完全予約制)。

※お山開き大祭のご宿泊の詳細は、現在検討中です。

◎ご持参品

●シュラフ、枕(敷き布団の上での使用)

\*敷き布団のみのご提供となります。

●コップ ●アルコールウェットティッシュ等 ●マスク ●体温計

●ゴミ袋(ゴミは全てお持ち帰りして頂いております。)

◎ご予約・現地受付

●宿泊者全員の名簿の届出。 ●出発前に検温・体調をお願いします。

\*37.5℃の熱が有る場合や体調が悪い時はキャンセルをお願いします。

(キャンセル料は頂いておりません。)

●県外への移動自粛地域・緊急事態宣言の地域の方のご予約はお受けできません。

\*予約後に事案が発生した場合は、予約の取り消しをお願いさせていただきます。

## 御奉納

祖霊殿 向拝床 改修

境内 石灯笼 十四基

石鎚本教 大阪教会

創立七十周年記念奉納

石鎚神社本社、祖霊殿の向拝床が、去る秋の例大祭に併せ、改修奉納された。同時に、石灯笼十四基が奉納された。

石鎚本教 大阪教会

教会長 湊喜美子 神鏡笏

元老大顧問 少教正

大阪教会信徒 ご一同様

大阪教会は令和四年春に創立七十周年を迎えるにあたり、奉祝奉賛活動として本社ご奉納を行われた次第。

祖霊殿は天保年間(1831年頃)の記載が残る権現造の御社殿。約五十年前までは長らく本社御本殿であった。現在の御本殿が建立されて以降、祖霊殿として開山の祖、役行者尊を始め、歴代の宮司、管長、神職、先達、教師、特別崇敬者の御霊を祀り、春秋例大祭・合祀祭、毎月の命日祭、また毎朝の日供祭を神職が奉仕する。

木の香も薫る白床を参進し、宮司管長以下神職ご遺族にて、秋之例大祭・合祀祭をご奉仕し、お鎮まりの御霊もさぞやお喜びの事と存じます。

石灯笼は、境内の暗所であった階段部と祖霊殿参道に奉納、日中は荘厳な姿を、夕暮れには境内ほのかに灯りを供している。

石灯笼 奉納者 御芳名

湊 照彦

湊 喜美子

島本 昭

湊 和樹

株式会社ミナト

株式会社新地衛生

伯方造船(株)

石原 英俊

阿川ランドセル

(株) 双葉製本所

福岡 功

昭和仮説リース(株)

山口珠緒

北大阪清掃株式会社

一灯照隅

(株) 栄光運送店

(順不同・敬称略)

藤原輝男

深く御礼を申し上げます。

文責、武智。

## 御奉納

本社境内 石灯笼 二基

愛媛県八幡浜市

谷口 源吾・谷口ソヨ子

谷口 豊茂

(順不同・敬称略)

右、本社祖霊殿参道に石灯笼をご奉納戴いた。

深く御礼を申し上げます。

文責、武智。



※奉納

「いしづち泣き相撲」  
お知らせ

今般のコロナウイルス禍の現状を片男波親方との相談しており、開催は検討中となっております。新たに進展がございましたら当社ホームページにて皆様方にお知らせ致します。何卒宜しくお願い申し上げます。

## 【成就社】

正月 元旦

5時 歳旦祭

●御神像拝戴・初詣・  
新春特別祈禱●先着500名に初詣  
記念品を贈呈

## 【 せとうちバス 】

## 伊予西条駅⇄西之川 運行時刻表

※2021/10/1 現在

| 西条駅(発) | ロープウェイ前着 |
|--------|----------|
| 7:47   | 8:41     |
| 10:27  | 11:21    |
| 13:37  | 14:31    |
| 16:23  | 17:17    |

路線バス：せとうちバス

| ロープウェイ前発 | 西条駅(着) |
|----------|--------|
| ◎6:56    | ◎7:50  |
| 9:12     | 10:06  |
| 12:02    | 12:56  |
| 15:17    | 16:11  |
| 17:23    | 18:17  |

◎日曜日、祝日運休

※停留所多数のため割愛

## せとうちバス

周桑営業所 TEL(0898)72-2211  
本社 TEL(0898)23-3450

## 【 石鎚登山ロープウェイ 】

## 年末・年始の運行

|           |              |
|-----------|--------------|
| 12月31日(金) | 午前8時40分～午後5時 |
| 元 日(土)    | 午前4時～午後5時    |
| 2 日(日)    | 午前8時40分～午後5時 |
| 3 日(月)    | 午前8時40分～午後5時 |
| 4 日(火)    | 午前8時40分～午後5時 |

(定期便20分毎 臨時便10分毎)

\*詳しくは各社へお問い合わせ下さい\*

## ロープウェイ料金

|           |                 |        |
|-----------|-----------------|--------|
| 大人 2,000円 | 30名以上 大人1,800円  | 小人900円 |
| 小人 1,000円 | 100名以上 大人1,600円 | 小人800円 |

一年中登山できる  
唯一の交通機関

## 石鎚登山ロープウェイ

西条市西之川 TEL 0897-59-0331  
ロープ運行テレホンサービス 0897-59-0101

## 西条・周桑崇敬組合 役員改選

組合長・教区長

佐伯 義明 副取締

監事

山地 梁太 副大会長

理事

今井 信夫 元老

理事

丹下 喜代範 副取締

理事

曾我政夫 神鏡笏・元老大顧問

理事

藤原 正純 監長

理事

徳永 和範 監長

任期

令和三年十二月一日～

令和七年十一月三十日

副事務長

秋山 一幸 副大会長

事務長

十亀 勉 神鏡笏・元老大顧問

副組合長

工藤 忠 元老

副組合長

菅 忠明 神鏡笏・元老大顧問

顧問



監事

武田 登紀子 元老顧問

今井 信吉 元老大顧問

〒799-1104

愛媛県西条市小松町妙口甲

106-4

Tel 0898-72-3954

十月一日付  
山口崇敬組合  
役員改選

崇敬組合長

加藤 法泰

有功神鏡笏

元老大顧問

権大教正



本来なら令和二年に役員改選の予定でしたが、コロナ禍の為集まる事が出来ず改選を一年延期、本年も集まっていたの会議は出来ませんでした。一日付で改選しました。下記にて役員の皆様をご報告させていただきます。

組合長

顧問

副組合長

事務局

事務局

監査

以下幹事

加藤法泰

田辺紀江

田辺和彦

長野辰男

加藤和寿

吉留竹一

山中將史

菅原国雄

長野敏文

橋本賢治

原田浩一

中野恵津子

西田幸子

中原輝昌

三宅秀教

山田春治

柴崎博文

坂本時広

松島義廣

岡井正継

青木巖

山形智郭

中司敏明

青木登志男

山田考造

加藤崇敬組合長を扇の要に、今後益々のご発展と皆様のご活躍をご祈念致します。

記 権瀬宜 曾我部洋輔

# 帰 天

備後崇敬組合

福山城遙拝所 所長

最高功労章 金之笏拝受

元老大顧問・大教正

山崎 茂 大人命

九月十五日 天寿 百歳



福山城遙拝所長、金之笏  
拝受、山崎茂元老大顧問・  
大教正が、帰天された。大  
正十年のお生まれであつ  
た。天寿まさに百歳。

平成十三年に遙拝所長を  
拝命、神仏先祖を祈りつつ

の日々を送られていた。  
太く響くお声の中にも慈  
しみの深さを感じられる  
方であつた。毎日をご家  
族と共に過ごしになら  
れ、当日も親しく会話さ  
れ、家族親族多くの方の  
見守る中に静かに旅立た  
れたと伺っております。

山崎茂命の御霊安かれ  
と祈り上げ、ご報告と致  
します。

文責、武智。

ご遺族

息女 藤井君子 様

〒720-0821

広島県福山市東川口町

3-2-17

TEL 0849-53-5050

## 教会責任役員・ 監事変更

※当該教会名

吉田教会(愛媛県西条市鎮座)

※変更責任役員名

徳永 和範

※変更監事名

菅 辰徳

右、令和三年六月二十五  
日付管長辞令発令。任期は、  
それぞれ前役員の残任期間。

文責 曾我部

## 新入職員紹介

仕出 鴨頭 洸介



此度、十一月一日より  
本社へ奉職させて頂くこ  
とになりました、鴨頭洸  
介と申します。

父が三十五年程の間、  
毎年のお山開き大祭に本  
社で御奉仕しておりまし  
た。その御縁があり、令  
和元年と三年のお山開き  
の際、本社での御奉仕に  
てお勉強させて頂きまし  
た。その折には石鎚大神  
様と石鎚山、又、御奉仕  
された方々のお姿にいた  
く感銘を受け、活気を戴  
きました。

今回、奉職のお話を戴  
き、一層身の引き締まる  
思いを感じております。  
未熟な面が大いにあると  
自覚しておりますので、  
修練や自己研鑽を続け、  
神縁人縁に日々感謝しな  
がら一人前の神職を目指  
していく所存でございます。

至らぬ身であり、御迷  
惑をお掛けすることもあ  
るかと存じますが、何卒、  
御指導御鞭撻の程、宜し  
くお願い致します。

# 今日の一とき

東洋大心福山班  
佐藤ユリ子

お釈迦さまの歩かれたあとには、美しい花が咲いた、  
という伝説。尊くも、ありがたく、身にしみ入る、あつ  
い思いに浸りながら、さて、自分の歩いて来た人生の  
道、それなりに精一杯の道のりではあったけれど、そこ  
には一体何があったというのであろう。限らないむなし  
さの中で、けれど、あと残り少ない生涯を、せめて、せ  
めて今日一日だけでも、いえ、今から数分の間だけで  
も、私なりの、道らしき道を歩む一ときであつたら……  
と、硝子戸越しに、今冬はじめての大雪に見舞われた窓  
外に目をうつしながら、突然、フットこんな気持ちにな  
りました。そうするものだからねがね教えられ、聞かさ  
れながらも、ぐずぐずして出来なくて、とかくあとへあ  
とへとのかばして、下積みになれがちな、気になる未  
処理の、あのこと、このこと、それは何となく、不得手  
で、やりにくく、いやな事どもばかり、でも私がどうし  
てもしなければならぬこと、それを急に今すぐやって  
みようと思いました。すぐとりかかりました。あれ程気  
のりのしないいやな事だった筈なのに、なぜか、そうす  
る事が、自分の特権かのように思われ出して来て、だんだ  
ん誇らかな気持ちにさえなつてゆく自分が不思議で、胸が  
あつくなつて来ました。  
時のたつのも忘れて――。  
うれしくも楽しい、有難い、今日の一ときでした。  
元旦に拝した雪のお山が今朝の雪と重なつて一際くつき  
りと眼前に広がってゆきます。

## 十二直吉凶

## 二十八宿の解説

## 六曜吉凶

|                    |                |                       |               |   |                   |                             |                |                               |                         |                           |                   |                      |                 |                 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--------------------|----------------|-----------------------|---------------|---|-------------------|-----------------------------|----------------|-------------------------------|-------------------------|---------------------------|-------------------|----------------------|-----------------|-----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 十二直吉凶              |                |                       |               |   |                   |                             |                |                               |                         |                           |                   |                      |                 | 二十八宿の解説         |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 六曜吉凶 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| とつ                 | ひらく            | おさん                   | なる            |   | あやふ               | やぶる                         | とる             | さん                            | たいら                     | みつ                        | のぞく               | たつ                   |                 |                 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 墓を建てるに吉<br>日、其他用ぬず | 倉をひらき、<br>婚礼大吉 | 物を納むるに<br>よき日         | 婚礼、種蒔、<br>柱立吉 |   | あやふき日、<br>用ゐるべからず | 壁を壊し、家を<br>こわす事吉、<br>その他わるし | 物を取り入れ<br>る事吉  | 種蒔、婚礼、<br>井戸掘り、<br>物を定むる吉     | 家造、婚礼、<br>酒造吉、<br>相談事よし | 神事、家造移転、<br>婚礼、種蒔よし       | すすはらいは、<br>よし     | 建築、移転、<br>神仏事吉       |                 |                 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 壁                  | 室              | 危                     | 虚             | 女 | 牛                 | 斗                           | 箕              | 尾                             | 心                       | 房                         | 氏                 | 亢                    | 角               |                 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 進んで利あり             | 埋葬の他吉          | 進に凶<br>造船、醸造差支<br>へなし | 万事凶、<br>衣類裁ち吉 |   | 午前吉、午後凶           | 願望成就の吉日                     | 万事吉、<br>但埋葬凶   | 万事吉、<br>衣類裁ちは凶                | 万事凶、<br>神仏を祭るは吉         | 万事吉                       | 婚礼、建築吉、<br>開業凶    | 旅立凶<br>造作、移転、<br>婚礼吉 | 埋葬凶、<br>其他万事吉   |                 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 軫                  | 翼              | 張                     | 星             | 柳 | 鬼                 | 井                           | 参              | 觜                             | 畢                       | 昂                         | 胃                 | 婁                    | 奎               |                 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 万事吉、大いに<br>進むべし    | 種蒔、旅立の外<br>万事凶 | 一切成就の日<br>大吉          | 争事生じ易く凶       |   | 旅立、造作吉、<br>婚礼凶    | 吉兆平安の日                      | 万事吉、<br>衣類裁ちは凶 | 入学、開業の他、<br>万事凶               | 和合平安を<br>得る日            | 埋葬の他、<br>万事吉              | 凶、訴訟、建築、<br>埋葬特に凶 | 吉兆平安の日、<br>進むに利あり    | 凶日、万事進む<br>に利あり |                 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                    |                |                       |               |   |                   |                             |                | 赤口                            | 大安                      | 仏滅                        | 先負                | 友引                   | 先勝              |                 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                    |                |                       |               |   |                   |                             |                | この日悪目、何<br>事も用ふべから<br>ず、正午の時吉 | 旅行、移転、嫁と<br>り、開店万事吉     | この日は吉日、<br>先祖祭り、墓<br>参りは吉 | この日は凶なり<br>出動不可なり | 静かなること吉              | 葬祭忌む<br>その他の事は吉 | 万事を急ぐこ<br>と吉後手凶 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

# 中宮 土小屋遙拝殿 御鎮座五十周年奉祝 改修工事奉賛会



## 銅板御屋根の葺き替え

現在の御屋根は三十年来の風雨雪により、傷みが激しく雨漏りをしています。

新たに銅板にて御屋根を葺き替え、石鎚大神様が御鎮座されるにふさわしい御社殿になる様、計画致しました。

## 木部外壁部の張替・防水対策工事

御本殿外壁の木部は、長年の風雨雪や直射日光により木が割れ、横からの漏水が激しくなりました。

石鎚大神様の御鎮座される御社殿としてふさわしく、木部外壁の張替工事、防水対策工事も計画致しました。

## 周辺整備

御本殿のコンクリートの外回廊も前回の防水工事より年数を経て機能が低下してきました。

正面階段中央のモミの木が成長し、石畳が浮き上がり参拝者が躓く事も予想されます。

これからの維持管理の為、外回廊の防水工事・石畳の一部改修・また殿内の畳の取り替え等を計画致しました。

## 改修工事費

- ①銅板御屋根の葺き替え 五、二〇〇万円
- ②木材外壁部の張り替え・防水対策工事 一、八〇〇万円
- ③周辺整備 五〇〇万円

合計 七、五〇〇万円

## 奉祝費

- 一、奉祝大祭、奉祝式典、殿内掲額 一、〇〇〇万円
- 事務費、予備費

計 八、五〇〇万円



**ご奉賛者 応対 ・「ご芳名」は土小屋遥拝殿内に永久保存されます。**

| 奉 賛 金 額  | ご芳名 | 銅板記名 | 御神札 | 記念品 | 感謝状 | 掲 額 | ご案内 |
|----------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 2,000円未満 | ○   |      |     |     |     |     |     |
| 2,000円以上 | ○   | ○    |     |     |     |     |     |
| 1万円以上    | ○   | ○    | ○   |     |     |     |     |
| 5万円以上    | ○   | ○    | ○   | ○   |     |     |     |
| 10万円以上   | ○   | ○    | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   |
| 20万円以上   | ○   | ○    | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   |
| 30万円以上   | ○   | ○    | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   |
| 50万円以上   | ○   | ○    | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   |
| 100万円以上  | ○   | ○    | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   |

NPO  
法人

## 石鎚森の学校活動報告

―第1回  
インタープリター研修―

## 【日時】

①令和3年10月11日(月)

9時30分～16時45分

## 【場所】

古岩屋荘2階会議室&amp;周辺屋外フィールド/上浮穴郡久万高原町

## 【参加者】

山のボランティアネットワーク、NPO法人石鎚森の学校、面河地区地域運営協議会観光部会、(株)ソラヤマいしづち、石鎚山系エコツアーガイド倶楽部、えひめ森の案内人会、(株)石鎚観光の会員スタッフ等 計19名

## 【講師】

菊間 彰氏 / 一般社団法人をかしや代理理事

## 【主催】

石鎚山系エコツアーリズム推進協議会 / 事務局

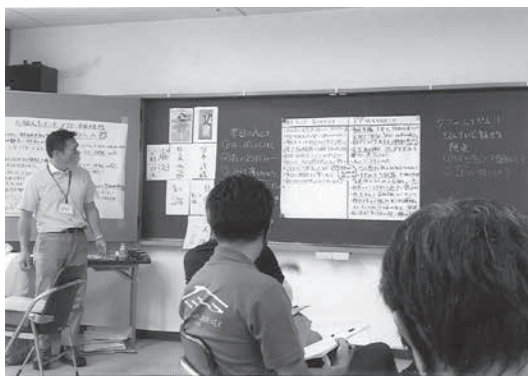
愛媛県自然保護課

## 【事務局参加】

曾我部英司事務局長、岩本昌美事務局スタッフ

なんと…10月になり本年度初めてのNPOの活動となり

ました。コロナ禍のため4月から本日まで、関係会合もすべて書面会議。自主事業を始めほとんどの活動も自粛となっていました。ある意味待ちに待ったリアルでの活動日となりました。インタープリターの資格取得研修で本日も3日間催行されます。



インタープリターとは自然や歴史、文化などの案内人ですが通常のガイドとは異なり、「知識」や「情報」を伝える

ことを主たる目的にはしないで、案内対象とするものにある本質やメッセージを伝えます。そのために喋るのではなく「アクティビティ」と呼ばれる体験をつくり、ガイド展開していきます。



曾我部事務局長のガイドは、とにかくよく喋り笑いとつて進めますが(笑)：確かに講師の菊間さんが見本として進めた案内はほとんど喋らず、アクティビティを通してその場の環境を体感させ様々にその環境に思いを馳せるものとなっています。

研修の冒頭に「その場所の

知識がなくても案内ができる。」と聴いてどうするのだろう?と思っていました。謎が解けたように思います。後、予定では2日間研が積まれますが、事務局スタッフ一同、今後のお山の案内人活動に今回の研修を活用すべく学んでまいります。しかし、リモートも良さはありますが、やはり対面での活動はいいですね!

―第2回・第3回  
インタープリター研修―

## 【日時】

②令和3年10月18日(月)

③令和3年10月26日(火)

9時30分～17時

## 【場所】

①古岩屋荘2階会議室&amp;周辺屋外フィールド / 上浮穴郡久万高原町

②大保木公民館体育館&amp;周辺屋外フィールド / 西条市中奥

## 【参加者】

山のボランティアネットワーク、NPO法人石鎚森の学校、面河地区地域運営協議会観光部会、(株)ソラヤマいしづち、石鎚山系エコツアーガイド倶楽部、えひめ森の案内人会、(株)石鎚観光の会員ス

スタッフ等 計16名

【講師】菊間 彰氏 / 一般社団法人をかしや代理理事

【主催】石鎚山系エコツアーリズム推進協議会 / 事務局  
愛媛県自然保護課

【事務局参加】曾我部英司事務局長、岩本昌美事務局スタッフ

結果…、私たちも「可能な限り喋らないガイド、周辺環境の本質を伝えるガイド」の在り方が分かり掛けてきました。とはいえ、喋ることもガイドにとつては大切な事なので、今回の研修で学んだことを活用しつつ、今後の石鎚山のご案内をさらに楽しく務めて行きたいと思っています。

今回の研修終了に際して、事務局参加両名ともに「愛媛県石鎚山系エコツアーリズム推進協議会」が認定する「認定エコツアーガイド」と「全国体験活動指導者認定委員会」が認定する「NEAリーダー」の資格を得ることができました。有り難うございました♪



## —石鎚森の学校 2021— ★森林保全活動★—

【日時】11月5日(金)

9時20分ロープウェイ登山く  
14時20分ロープウェイ下山

【場所】石鎚山成就地区の第2園地遊歩道と同30人掛けベンチ周辺の笹刈

【主催】石鎚森の学校

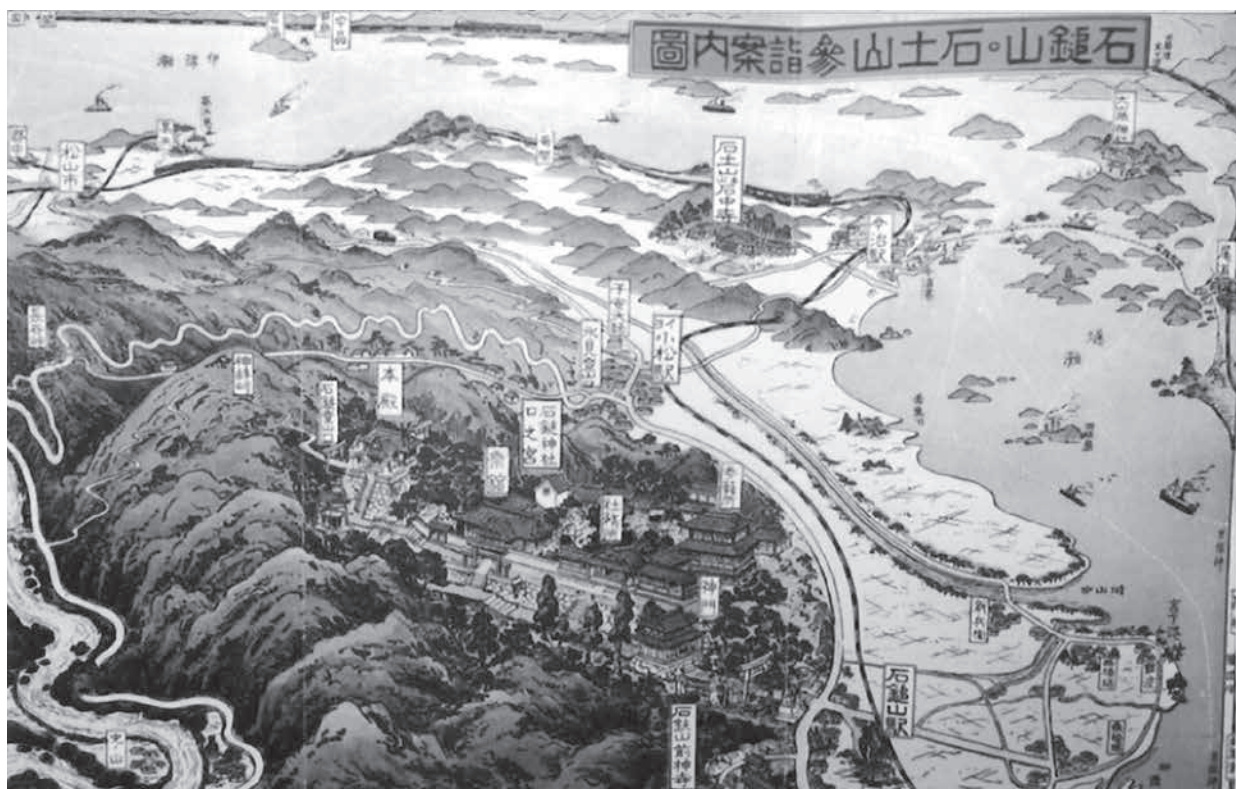
【参加者】コロナ禍を考慮し、事務局スタッフのみ4名(曾我部英司事務局長、岩本昌美、黒河由佳両事務局スタッフ、藤原隆子サポートスタッフ)

コロナ禍のため、私たち事務局スタッフも久しぶりの成就地域第2園地入りとなりました。現地に入って少し驚いたのは、いつもは遊歩道がちゃんと見えているのに、今年はその所々に笹が顔を出し、膝までの笹に覆われているところもあります。如何にこの園地を訪れる人が減っているかの証です。早速スタッフで遊歩道の笹刈に入りました。暫く作業を続けていると、人の声が遊歩道に入ってきます。

そうです！今や「法螺貝を吹くお山の郵便屋さん」として知る人ぞ知る山本さんが、大分県からの登山客のご婦人お2人をこの山頂展望所にご案内して来ました。山本さんは、例のごとお山に向かつて法螺吹鳴。ご一行と歓談中に山本さんが、遊歩道の笹が刈られていたので誰かと思っていたら「あなた方でしたか」と(笑)。偶然とはいえ、今日の笹刈がほんの少しお役に立ったようで、私たちも嬉しくなりました。有り難うございました！



文責 事務局長 曾我部英司



## 十二支生れ年の性格

【子の年】は細かな事に気がついて、無駄づかいせず、掃除好きなり、苦勞の中に貯めた金、失う恐れがあるので注意。

【丑の年】は辛抱強く、根気よく、言葉少なく、信用もあり、好嫌いありて、押強く、腹立つ時は止めようもなし。

【寅の年】は考え深く、落ちつきで、人のかしらと敬われつつ、高ぶり過ぎ、気まま勝ち、とかく目上と事を争う。

【卯の年】は世辞と愛嬌ある故に、人氣もありて、福德もあり、とりとめもなく遠慮して、人のかわりに苦勞するなり。

【辰の年】は人に立てられ、威勢よく、思わぬ人の引立てもあり、へつらいもなく気短かで、負けず嫌いが損のもととなり。

【巳の年】は心の奥の深くして、余裕あれども見栄張らず、人に対して疑いとねたむ心をおさえるように。

【午の年】は調子よろしく世辞上手、人氣もありて、金回りよし、陽気ばかりで根気なく、うわべを飾る事は控えて。

【未の年】は人をあわれみ、品もよく、芸はあれども高ぶりもせず、取越苦勞、遠慮勝ち、危(あや)ぶみ過ぎて迷う臆病。

【申の年】は才もありて器用なり、人の氣を取るうちは安樂、周囲の人から認められ、調子に乗ると損もするなり。

【酉の年】はあれもこれもと忙しく、働き年(なが)ら日を過ごすなり、気変り多く、きまりなく、身分にあまる大望は損。

【戌の年】は義理を守りて、正直に、人のためには陰ひなたなし、骨折損が多くとも、くよくよせず自信をもつて。

【亥の年】はきまりよろしく、大望も貫く程の強き気性ぞ、あとさき見ずの氣早にて、孤立しやすく、損もするなり。

## 石鎚神社 ホームページ

### QRコードについて

石鎚神社のホームページはスマートフォンなどにも対応しています。

左記QRコードをスマートフォンなどのQRコードリーダーなどで読み込みして頂きますとご覧頂けます。

祭典や季節の情報などもアップして参りますので皆様も登録の程、よろしくお願い致します。



石鎚神社 HP  
QR コード

## 石 鎚 社 報

〒七九三 一八五五五

(発行所) 西条市西田甲七九七

石鎚神社・石鎚本教

【連絡先】電話(〇八九七)

五五―四〇四 本社

五五―七二四 FAX

五五―四一六 会館

五五―七二八 FAX

五九―〇一六 成就

五九―〇四八 FAX

五三―〇〇〇八 土小屋

【振替】〇二六八〇―一八三六〇

【発行代表者】武智 正人

【編集】山崎 浩司

【印刷所】プリ・キュウ・プレス

【購読料】送料共 年五〇〇円

石鎚神社 で 検索